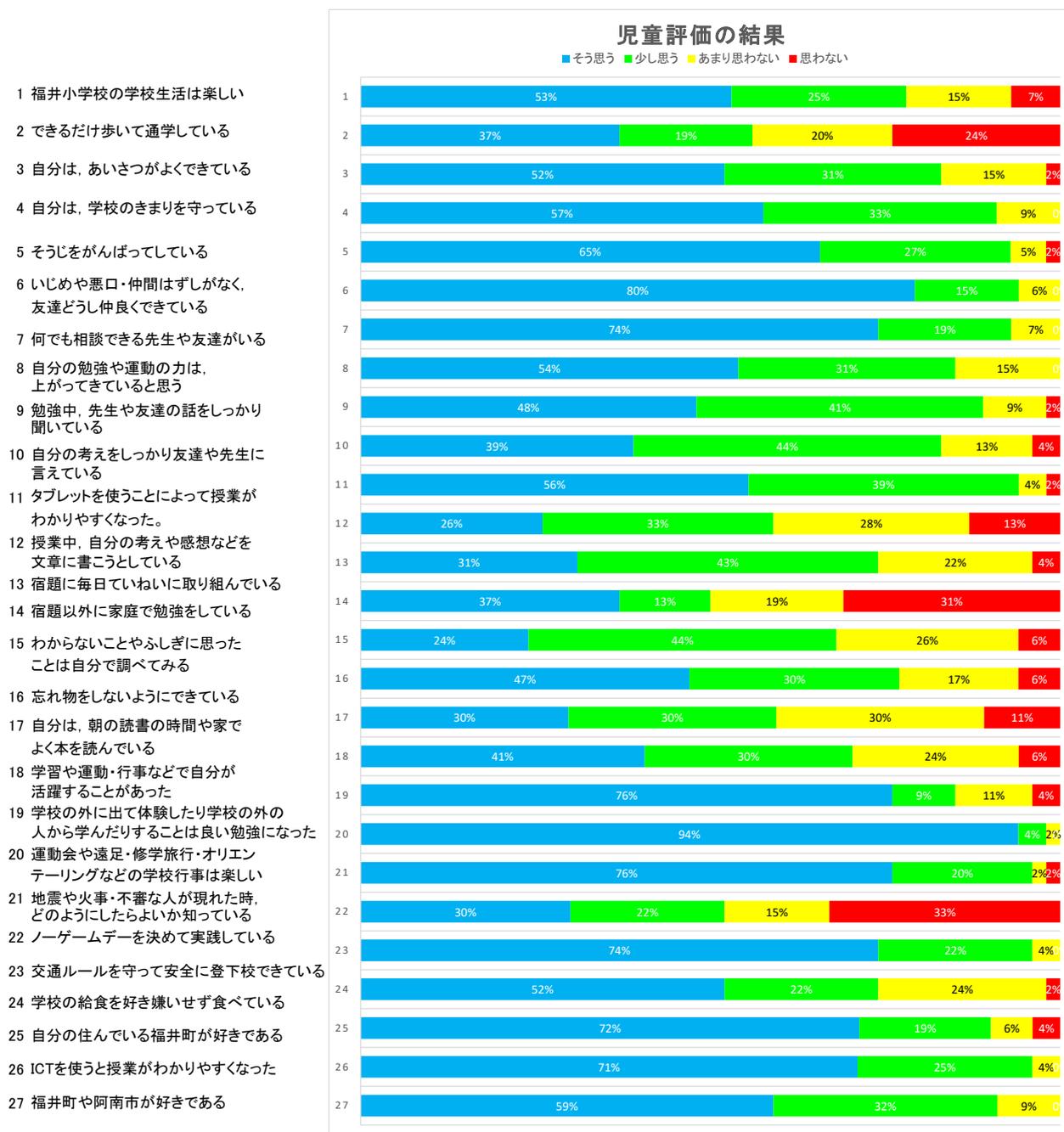


### 学校評価の結果について(お知らせ)

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。本校教職員は、この結果を分析し、今後の学校運営の改善に生かしていきます。なお、表に児童評価の結果・考察、裏面に保護者評価の結果・考察を掲載しています。今後とも、本校の教育に対しまして、ご協力・ご支援のほどよろしく願っています。



【児童評価の考察】※【 】内の番号は関連する設問番号（アンケート実施 令和4年12月 児童回答者数54名）

- ①「学校生活が楽しい」と答える児童の割合が減っている。それに伴うように「あいさつがよくできている」と答える児童の割合も減っていて特に朝元気にあいさつできる児童が少なくなっている。要因として「学習や運動・行事などで自分が活躍することがあった」と答える児童が減っているため、今後は一人一人に活躍できる場をつくるように意識して取り組んでいく。また、「何でも相談できる先生や友達がいる」と答えた児童の割合も少し減っているため先生が親身になって話を聞けるように体制を整えていきたい。【1,3,7,18】
- ②「友達どうしで仲良くできている」と答える児童の割合が高く人権意識の高揚が見られるが、人権の課題は様々で社会情勢によっても課題が出てくるので、広く深く学べるよう計画的に指導を続けていく。【6】
- ③自分の考えを言えている児童や話をしっかり聞いている児童の割合が増えている、勉強や運動の力が上がってきていると実感している児童の割合も増えている。わかりやすい授業等の授業改善に取り組んでいる成果が出てきている。【8,10,12】
- ④タブレットが1人1台使えるようになり、自分で調べようとする児童がより増えていて、授業もわかりやすくなったと回答する児童がほとんどであった。さらにタブレットの効果的な使い方について研修を行っていく。忘れ物をしないように意識している児童が減っている。大切なことなので家庭と連携してしっかりと指導していきたい。【11,15,16】
- ⑤読書量は昨年度より増えていて、今後も読み聞かせや本の紹介、興味関心を持たせられる学校図書の充実など、様々な手立てを行っていききたい。また、家庭にも機会を捉え広報していきたい。【17】